

凄腕ドクターが集結! 全国「がんの名医」一覧

所在地	所属	氏名	治療の特徴
北海道	札幌乳腺外科クリニック	理事長 岡崎稔	早期診断を目的に自動穿刺吸引塗抹装置を開発、細胞診を研究し40年で3千例を執刀。乳房温存手術はMRI法で手術体位と同じ仰向けで、立体的3D画像での確実ながん切除を可能に。乳房切除でも乳頭部にがん侵襲がなければ乳頭温存(ときに乳頭内乳管切除)をする。
福島県	君島乳腺クリニック	院長 君島伊造	'87年、福島県立医大で阿部力哉教授のもと乳がんの診断・治療・臨床・基礎研究を開始。以降がん拠点病院で約3千件の乳がん手術に関わり温存療法に注力。'22年2月に開業後は乳腺疾患の診断、乳がん検診、啓発活動を行い患者さんが納得できる説明を心がけている。
東京都	東京女子医科大学病院	乳腺外科教授・基幹分野長 明石定子	整容性に配慮した乳がん手術、術前薬物療法を主とし執刀数は約3千件。乳房の変形の目立たない乳房温存術を心がけ乳房全摘術が必要な場合には同時自家組織再建も可能。希望により妊娠性温存(受精卵保存)、遺伝性乳がんのマネージメントなど総合的対応が可能。
神奈川県	聖マリアンナ医科大学病院	乳腺・内分泌外科診療部長 津川浩一郎	手術を中心とした乳がん治療全般を実施。術前化学療法、新規薬剤の治験などにも積極的に取り組んでいる。
滋賀県	加藤乳腺クリニック	理事長 加藤誠	開院20年を過ぎ延べ約6千件の乳がん手術を実施。内視鏡手術を考案実施して、患側乳房の術後の傷の目立たない・変形の少ない手術を実施。当院の10年生存率は全症例において95.2%の優れた結果を得ている。著書に『医師の職分』(幻冬舎)がある。京都院も稼働。
富山県	富山大学附属病院	形成再建外科・美容外科 佐武利彦	乳がん術後の乳房再建が専門で、「温かく軟らかく自然な形と大きさの乳房」の再現を目指し、下腹部、大腿部、臀部、腰部からの自家組織の移植を行い、これまで1680件の再建(執刀および指導)に携わってきた。最近は、脂肪注入やその製品開発にも注力する。
愛媛県	四国がんセンター	乳腺外科・第二病棟部長 高畠大典	乳がん手術執刀数は2千例を超え、診察した患者さんは4千例近く。乳がん治療は手術だけでなく薬物療法、遺伝医療、画像診断、臨床研究等の幅広い経験、知識が求められ、都会に引けをとらない高度な乳がん診療体系を継続して提供することを使命としている。
鹿児島県	相良病院	院長 乳腺・甲状腺外科 大野真司	良質のコミュニケーションをもとに最適の治療を患者さんとともに考え、納得・安心できるチーム医療を心がける。乳がん手術件数国内最多のがん研有明病院と相良病院に勤務。'15年から責任者として1万人超の患者さんを担当、臨床試験やピンクリボン活動にも携わる。
大分県	うえお 乳腺外科	理事長 上尾裕昭	乳がんの診断・手術・補助療法・再発治療に取り組む専門施設を'02年に設立、約22年間で乳がん手術件数は6154例、地元形成外科医と連携した乳房同時再建は161例。乳腺外科医6名と女性スタッフが専門性を生かして、乳がん女性に優しいチーム医療を目指す。
沖縄県	友愛医療センター	乳腺外科部長 中島裕一	乳がん手術の執刀症例数は500例以上。診断から治療、術後に至るまで対応。さまざまな生検手技を駆使し確実な診断に取り組む。治療は整容性、根治性、安全性を念頭に、適切な情報を提供し患者さんの希望を最大限配慮して方針を決定する。

